

第2学年 学年通信



Vol.22
2022.12.23

□ 「一年の計が本当に元旦にあった話」

◆ 情報技術科担任 山岳部 大西 ゆりか

「一年の計は元旦にあり。」去年の年末の学年集会で、高見先生がこの言葉をおっしゃっていました。自分を変えるにあたって元旦は絶好のタイミングだから、目標を持って新しい年を迎えてほしい、という話だったように思います。

高校生のみなさんは、進路実現や部活動の大会、資格取得等、日々何らかの目標に向かって生活していると思います。実際、明確な目標を持ちやすい環境・時期を生きているのではないかでしょうか。反面、自分はというと、そういうものを年々見いだせなくなっていました。(ただ休日を楽しみに生きています。)そんな自分に反省したのが去年の学年集会中です。よし、元旦から変わろう、と体育館で静かに決意するも、そもそも目標が見つかりません。じゃあ、とりあえず元旦に山で初日の出を見よう、という小さな予定に着地しました。新年早々、景気のいいことをしたら2022年はきっと安泰だ……なんとなくそんな気がしたからです。

1月1日、まだ暗い中、始発電車で須磨浦公園に向かいました。駅に着いてみると、すでに人が大勢います。山岳部員2名と遭遇したので、そのまま一緒に鉄拐山に登りました。山頂での時間は独特でした。静かな興奮の中、皆が一点を見つめています。早朝の冷たい空気にさらされ、言葉数も少なく、それぞれの感慨にふけっているようでした。日の出を待ちながら、自分もいろいろなことを考えました。仕事にすることや自分に関することなど、こうありたいという思いがふつぶつと湧き上がってきます。その理想に少しでも近づけるよう目の前のことを一生懸命がんばろう……じわじわ姿を現す太陽を眺めながら、そんなことを思いました。目標というよりも心構えに近いですが、この時のことはずっと自分の中に残り続けています。

さて、2022年を振り返ると、なつかかに濃密な毎日を過ごすことができました。わかりやすく結果を残せたものを挙げるならば、山岳部の夏山合宿(槍ヶ岳テント縦走)の成功、近畿大会準優勝でしょうか。元旦に山に登っただけあって、山関連のことは持っていたなあと感じます。もちろん、山以外でもがんばれたことはいろいろありました

目標に向かってキラキラする高校生がまぶしい、サザエさん症候群な自分ですが、今年はちょっと変わることができたと思います。そのきっかけの一つが、元旦の日に初日の出を見ながら過ごした時間でした。この文章を書きながら、まず何でもいいからやってみること、自分が心動かされた瞬間の思いを持続することって大切なことを感じています。来る2023年が、76回生のみなさんにとって良い年となることを願っています。

□ 冬休み課題

教 科	課 題 内 容	提 出 日	提 出 場 所	基礎力診断テスト
国 語 科	One-Week トライアル	初回の授業	各教科担当	○
数 学 科	課題プリント1枚	初回の授業	各教科担当	○
英 語 科	はば単プリント (No.251~300) 覚える プレッピングリッシュ pp.100~107 One-Week トライアル	初回の授業	各教科担当	○
理 科	予習レポート	1/10(始業式)8:15	理科職員室	—
工 業 科	各科指定された課題	各科指定	各科指定	—
全 員	インターンシップ企業調べ	1/10(始業式)	各 担 任	—



♣ 脇川のつぶやき

拝啓 76回生の君たちが、くちびるに歌を、心に太陽を持って、ほがらかに前進する事を願います。

1月の行事予定					
日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	日	元日	16	月	
2	月	振替休日	17	火	震災追悼放送
3	火		18	水	インターンシップ結団式（1限）
4	水		19	木	
5	木		20	金	情報技術検定 グラフィックデザイン検定
6	金		21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	
9	月	成人の日	24	火	
10	火	始業式 頭髪服装検査	25	水	
11	水	基礎学力診断テスト + 午後授業	26	木	
12	木		27	金	インターンシップ報告書作成
13	金	定期販売	28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	
			31	火	カウンセリング

※配布された通信には必ず目を通し、保護者にも読んでもらってください。